

## 東京経済大学陸上競技部メールニュース 2022-2 (2022.3.20)

### 2022 年大阪ハーフマラソン結果

2022 年 1 月 30 日



市川 (4)



下田 (1)

1 月 30 日、大阪城公園・ヤンマースタジアム長居間で開催された大阪ハーフマラソンに、チーム内のレギュラークラス 5 名が出場しました。

レースは、実業団（愛知製鋼）に就職が決まっている市川繁貴（4）が自己新・東経大歴代 2 位と健闘し、1 年生コンビの下田大翔、小山優輝が順調に成長していることが確認できました。エースの大川歩夢（3）は、7Km 地点から腹痛に襲われ不本意な結果に終わりましたが、箱根駅伝予選会で 1 時間 09 分 36 秒のチーム 12 位だった松浦礼穂（2）が 1 時間 06 分台で走破し、チームの底上げが証明されました。

市川 繁貴 (4)	1:03:22	自己新
下田 大翔 (1)	1:04:27	自己新
小山 優輝 (1)	1:05:12	自己新
村田 悠樹 (2)	1:05:26	
大川 歩夢 (3)	1:05:41	
松浦 礼穂 (2)	1:06:36	自己新



小山 (1)



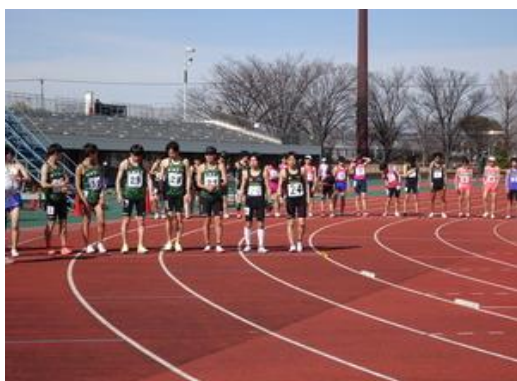
村田 (2)



大川 (3)

# 平成国際大学競技会

2月26日 鴻巣競技場



スタート



大川・村田

## 【10000m・5組】

大川 歩夢 (3)	29.48.19
村田 悠樹 (2)	29.55.94
石川 晃大 (2)	30.43.82
松浦 礼穏 (2)	32.26.23
小池 彪 (3)	31.57.88
小山 優輝 (1)	30.25.98
蟹江 達樹 (2)	31.07.55
益子翔太郎 (3)	32.09.97

自己新



松浦・小山



益子



石川



小池



松浦、益子



蟹江

## 日本学生ハーフマラソン結果 3月13日 立川



チームトップの小山 (1)



村田 (2)

2月の走り込み期間明けで疲労が抜き切らない中のレース、上位4名のうち3名が自己新記録を達成し一定の成果を上げることができました。特にチーム3位の石川(2)は、終盤の昭和記念公園で実に70名をごぼう抜きし力が付いてきていることが証明されました。トラック種目移行のため出場を見合わせた実力者、大川歩夢(3)と下田大翔(1)を加えると、今回1時間04分台で走った5名までが計算できるメンバーとなり、あと5名を育てることが今後の課題となります。

小山 優輝 (1)	1:04:24	77位	自己新
村田 悠樹 (2)	1:04:34	88位	
石川 晃大 (2)	1:04:42	97位	自己新
本田 大和 (1)	1:07:06	287位	自己新
小池 彪 (3)	1:07:15	291位	
松浦 礼穂 (2)	1:07:27	300位	
下津 開生 (1)	1:08:54	391位	
益子翔太郎 (3)	1:14:21	474位	
後藤 亮介 (1)	1:14:59	477位	



後藤



本田



石川